

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2029年11月15日まで（2019年11月15日設定）	
運用方針	米国IPOニューステージ・マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として米国の株式に投資を行います。マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行い為替変動リスクの低減をはかります。	
主要運用対象	ベビーファンド	米国IPOニューステージ・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	米国の株式を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベビーファンド	株式への実質投資割合に制限を設けません。外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。
	マザーファンド	株式への投資割合に制限を設けません。外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。原則として、決算日の基準価額水準が当初元本額10,000円（10,000口当たり）を超えている場合に、当該超過分の範囲内で分配します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。	

運用報告書（全体版）

米国IPOニューステージ・
ファンド＜為替ヘッジあり＞
（年2回決算型）

第9期（決算日：2024年5月15日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、お手持ちの「米国IPOニューステージ・ファンド＜為替ヘッジあり＞（年2回決算型）」は、去る5月15日に第9期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJアセットマネジメント

東京都港区東新橋一丁目9番1号
ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客さま専用
フリーダイヤル

0120-151034

（受付時間：営業日の9:00～17:00、
土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近5期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	価額			株組入比率	株式先物比率	純資産額
		税金 分配	み 騰	期 落			
	円	円	騰	率	%	%	百万円
5期(2022年5月16日)	5,987	0	△53.3	95.0	—	2,882	
6期(2022年11月15日)	5,374	0	△10.2	94.4	—	2,409	
7期(2023年5月15日)	4,948	0	△7.9	97.3	—	2,010	
8期(2023年11月15日)	5,444	0	10.0	95.6	—	1,968	
9期(2024年5月15日)	6,138	0	12.7	94.8	—	1,869	

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基準	価額		株組入比率	株式先物比率
		騰	落		
(期首)	円	騰 <td>率</td> <td>%</td> <td>%</td>	率	%	%
2023年11月15日	5,444	—	95.6	—	—
11月末	5,650	3.8	93.8	—	—
12月末	6,232	14.5	93.5	—	—
2024年1月末	6,254	14.9	93.8	—	—
2月末	6,778	24.5	95.2	—	—
3月末	6,554	20.4	94.6	—	—
4月末	6,204	14.0	96.0	—	—
(期末)					
2024年5月15日	6,138	12.7	94.8	—	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

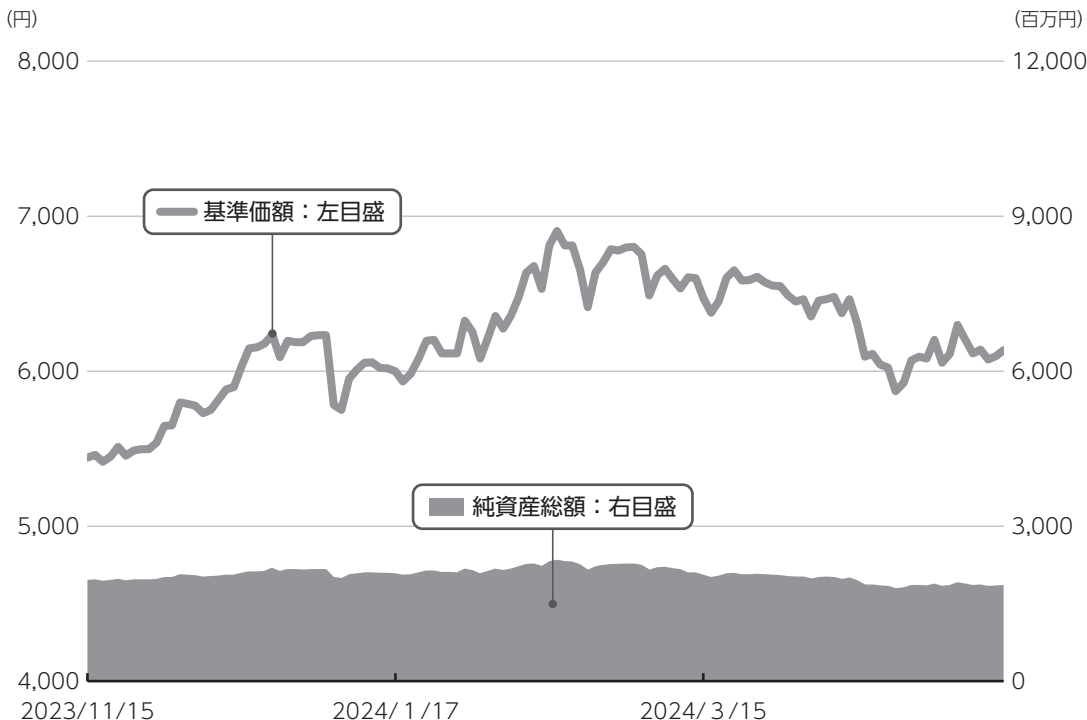
(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第9期：2023年11月16日～2024年5月15日

▶ 当期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第9期首	5,444円
第9期末	6,138円
既払分配金	0円
騰落率	12.7%

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ12.7%の上昇となりました。

> 基準価額の主な変動要因

上昇要因

組入銘柄 (CROWDSTRIKE HOLDINGS INC - AやVERTIV HOLDINGS CO-Aなど) の値上がりが、基準価額の上昇要因となりました。

第9期：2023年11月16日～2024年5月15日

投資環境について

▶ 米国株式市況

米国株式市況は、上昇しました。

期間の初めから2024年3月にかけては、インフレの鈍化傾向を背景に、ハト派方向への金融政策の転換、さらには利下げへの期待の高まりが市況の追い風となりました。企業業績面においても、AI（人工知能）への需要拡大から恩恵を受けるであろう半導体関連銘柄などへの業

績期待が高まり、また市況の押し上げ要因となりました。4月には、消費者物価指数（CPI）の上昇率が市場予想を上回ったことなどから、利下げ期待が遠のき、一時的に調整する局面もありました。しかし、その後期間末にかけては再び上昇に転ずるなど、基本的には上昇基調にて市況が推移した期間となりました。

当該投資信託のポートフォリオについて

▶ 米国IPOニューステージ・ファンド<為替ヘッジあり> (年2回決算型)

米国IPOニューステージ・マザーファンド受益証券を通じて米国株式に投資を行いました。

実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行い為替変動リスクの低減をはかりました。

▶ 米国IPOニューステージ・マザーファンド

新技術やビジネスモデルなどに着目し、企業収益の成長性が見込まれる銘柄を中心に選別投資を行いました。

組入銘柄数は、40～50銘柄程度での推移となりました。

金融政策や景気動向への不透明感が懸念

材料となりましたが、当ファンドの投資対象企業は相対的にマクロ動向の影響を受けにくく、独自の技術を活かし中長期的に持続的な成長が可能であると判断したため、個別企業の成長性に注目した投資を継続しました。

企業への取材を基にした業績見通しや株価水準を勘案し、銘柄の入れ替えを行いました。

また、企業ごとの業績動向を踏まえつつ、株価の動きに対応した個別銘柄の組入比率調整を適宜行いました。

収益拡大余地が限定的と判断した「BJ'S WHOLESALE CLUB HOLDINGS」や「PLANET FITNESS INC - CL A」などの売却を行う一方で、販売者と顧客をつなげる食品配達アプリケーションを活用

してレストラン食品配達サービスを行う「DOORDASH INC - A」や、様々なコミュニティをベースにソーシャルネットワーク・プラットフォームを提供する

「REDDIT INC-CL A」などのより成長性が高いと判断した銘柄を新規に組み入れました。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項目	第9期 2023年11月16日～2024年5月15日
当期分配金（対基準価額比率）	-（-%）
当期の収益	-
当期の収益以外	-
翌期繰越分配対象額	13

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 (作成対象期間末での見解です。)

▶ 米国IPOニューステージ・ファンド <為替ヘッジあり> (年2回決算型)

米国IPOニューステージ・マザーファンド受益証券を高位に組み入れる方針です。

実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減をはかります。

▶ 米国IPOニューステージ・マザー ファンド

市況のさらなる押し上げの要因となるであろう金融政策の緩和方向への転換には、経済指標などにてインフレの低下傾向が、継続的かつ明確に確認される必要があると考えられます。また景気動向につきましても、高水準の政策金利が、遅行して

景気を冷やすことによる景気後退リスクも完全に払拭されたわけではありません。景気と企業業績が比較的堅調に推移していることから、下値は限定的であるものの、上値もまた重いと考えます。

当ファンドは、株式公開（IPO）から概ね5年以内の中型以上の米国株式への投資を基本とし、新技術やビジネスモデルなどに着目し、企業収益の成長性が見込まれる銘柄を選定します。ソフトウェアや小売、バイオの分野において優れた企業が多いため特に注目し、銘柄選定に努める方針です。金融政策や景気動向についての不透明感は完全には払拭されておりませんが、投資対象銘柄の中長期的な成長余地は大きいと判断します。

2023年11月16日～2024年5月15日

1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	55	0.887	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (期中の日数 ÷ 年間日数)
(投 信 会 社)	(27)	(0.437)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(27)	(0.437)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0.014)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	6	0.093	(b) 売買委託手数料 = 期中の売買委託手数料 ÷ 期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(株 式)	(6)	(0.093)	
(c) 有価証券取引税	0	0.000	(c) 有価証券取引税 = 期中の有価証券取引税 ÷ 期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(0)	(0.000)	
(d) その他費用	1	0.013	(d) その他費用 = 期中のその他費用 ÷ 期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.011)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合 計	62	0.993	

期中の平均基準価額は、6,215円です。

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

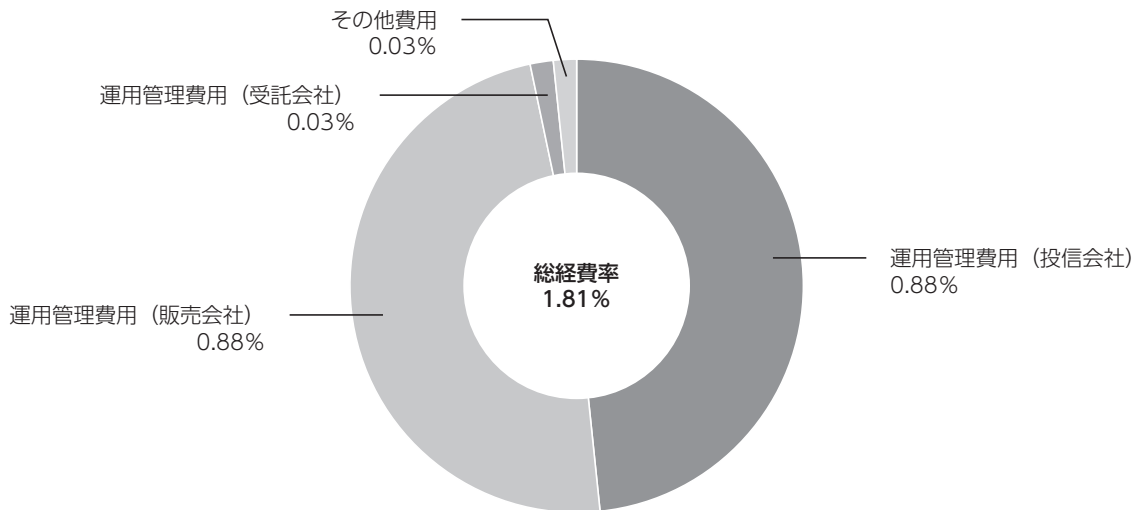
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

■ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.81%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2023年11月16日～2024年5月15日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
米国IPOニューステージ・マザーファンド	千口 88,129	千円 165,730	千口 332,684	千円 662,340

○株式売買比率

(2023年11月16日～2024年5月15日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期	
	米国IPOニューステージ・マザーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	23,089,065千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	30,275,341千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.76	

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2023年11月16日～2024年5月15日)

利害関係人との取引状況

<米国IPOニューステージ・ファンド<為替ヘッジあり> (年2回決算型) >

区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替先物取引	百万円 19,710	百万円 15,257	% 77.4	百万円 19,477	百万円 15,283	% 78.5

<米国IPOニューステージ・マザーファンド>

区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 -	百万円 -	% -	百万円 4,123	百万円 1,863	% 45.2

平均保有割合 6.5%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2024年5月15日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
米国IPOニューステージ・マザーファンド	千口 1,145,494	千口 900,940	千円 1,868,009

○投資信託財産の構成

(2024年5月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
米国IPOニューステージ・マザーファンド	千円 1,868,009	% 97.6
コール・ローン等、その他	46,552	2.4
投資信託財産総額	1,914,561	100.0

(注) 米国IPOニューステージ・マザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産(30,396,256千円)の投資信託財産総額(31,303,604千円)に対する比率は97.1%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1アメリカドル=156.53円			
-----------------	--	--	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年5月15日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	3,714,644,236
コール・ローン等	41,472,506
米国IPOニューステージ・マザーファンド(評価額)	1,868,009,219
未収入金	1,805,162,440
未収利息	71
(B) 負債	1,844,821,653
未払金	1,825,040,880
未払解約金	1,318,836
未払信託報酬	18,426,842
その他未払費用	35,095
(C) 純資産総額(A-B)	1,869,822,583
元本	3,046,174,769
次期繰越損益金	△1,176,352,186
(D) 受益権総口数	3,046,174,769口
1万口当たり基準価額(C/D)	6,138円

<注記事項>

- ①期首元本額 3,614,962,046円
 期中追加設定元本額 109,998,609円
 期中一部解約元本額 678,785,886円
 また、1口当たり純資産額は、期末0.6138円です。

②純資産総額が元本額を下回っており、その差額は1,176,352,186円です。

③分配金の計算過程

項 目	2023年11月16日～ 2024年5月15日
費用控除後の配当等収益額	1,887,397円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	-円
収益調整金額	257,232円
分配準備積立金額	2,084,792円
当ファンドの分配対象収益額	4,229,421円
1万口当たり収益分配対象額	13円
1万口当たり分配金額	-円
収益分配金金額	-円

*三菱UFJアセットマネジメントでは本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

○損益の状況 (2023年11月16日～2024年5月15日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	4,744
受取利息	5,995
支払利息	△ 1,251
(B) 有価証券売買損益	222,798,057
売買益	567,202,049
売買損	△ 344,403,992
(C) 信託報酬等	△ 18,597,091
(D) 当期損益金(A+B+C)	204,205,710
(E) 前期繰越損益金	△1,923,273,797
(F) 追加信託差損益金	542,715,901
(配当等相当額)	(244,121)
(売買損益相当額)	(542,471,780)
(G) 計(D+E+F)	△1,176,352,186
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	△1,176,352,186
追加信託差損益金	542,715,901
(配当等相当額)	(257,232)
(売買損益相当額)	(542,458,669)
分配準備積立金	3,972,189
繰越損益金	△1,723,040,276

(注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

米国 IPO ニュースステージ・マザーファンド

《第9期》決算日2024年5月15日

[計算期間：2023年11月16日～2024年5月15日]

「米国 IPO ニュースステージ・マザーファンド」は、5月15日に第9期の決算を行いました。以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第9期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	主として米国の株式に投資を行います。株式公開（IPO）から概ね5年以内の中型以上の株式（上場予定を含みます。以下同じ。）への投資を基本とします。投資銘柄の継続保有に加え、市場動向等により、それ以外の株式へ投資を行うことがあります。なお、当ファンドにおける中型以上の株式とは、株式時価総額が30億米ドル以上の株式をいいます。株式への投資にあたっては、新技術やビジネスモデル等に着目し、企業収益の成長性が見込まれる銘柄を選定します。株式の組入比率は高位を維持することを基本とします。 組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主 要 運 用 対 象	米国の株式を主要投資対象とします。
主 な 組 入 制 限	株式への投資割合に制限を設けません。外貨建資産への投資割合に制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	純 総 資 産 額
		期 騰 落	中 率			
	円		%	%	%	百万円
5期(2022年5月16日)	14,589	△46.3		95.6	—	32,228
6期(2022年11月15日)	14,594	0.0		95.3	—	29,282
7期(2023年5月15日)	13,491	△7.6		96.8	—	25,452
8期(2023年11月15日)	17,030	26.2		96.5	—	28,533
9期(2024年5月15日)	20,734	21.7		94.8	—	30,590

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年	月	日	基準価額		株組入比率	株式先物比率
			円	騰落率		
	(期首)					
	2023年11月15日		17,030	—	96.5	—
	11月末		17,326	1.7	94.5	—
	12月末		18,600	9.2	94.2	—
	2024年1月末		19,540	14.7	94.5	—
	2月末		21,727	27.6	95.7	—
	3月末		21,231	24.7	95.1	—
	4月末		20,934	22.9	95.5	—
	(期末)					
	2024年5月15日		20,734	21.7	94.8	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

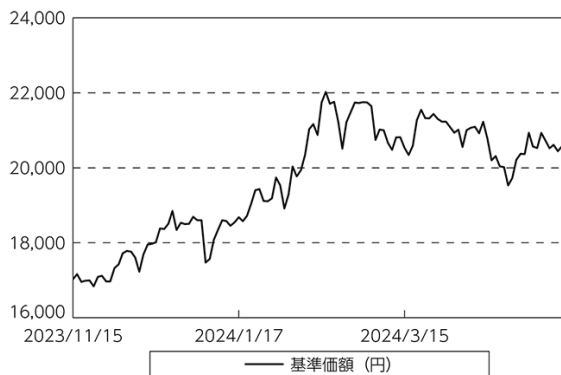
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ21.7%の上昇となりました。

基準価額等の推移



●基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

組入銘柄 (CROWDSTRIKE HOLDINGS INC - AやVERTIV HOLDINGS CO-Aなど) の値上がりや、米ドルが対円で上昇したことが基準価額の上昇要因となりました。

●投資環境について

◎米国株式市況

- ・米国株式市況は、上昇しました。
- ・期間の初めから2024年3月にかけては、インフレの鈍化傾向を背景に、ハト派方向への金融政策の転換、さらには利下げへの期待の高まりが市況の追い風となりました。企業業績面においても、AI (人工知能) への需要拡大から恩恵を受けるであろう半導体関連銘柄などへの業績期待が高まり、また市況の押し上げ要因となりました。4月には、消費者物価指数 (CPI) の上昇率が市場予想を上回ったことなどから、利下げ期待が遠のき、一時的に調整する局面もありました。しかし、その後期間末にかけては再び上昇に転ずるなど、基本的には上昇基調にて市況が推移した期間となりました。

◎為替市況

- ・期間の初めに比べ、円安・米ドル高となりました。
- ・日米の長期金利差に注目したとみられる米ドル買いなどを背景に、円安・米ドル高が進みました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・新技術やビジネスモデルなどに着目し、企業収益の成長性が見込まれる銘柄を中心に選別投資を行いました。
- ・組入銘柄数は、40から50銘柄程度での推移となりました。
- ・金融政策や景気動向への不透明感が懸念材料となりましたが、当ファンドの投資対象企業は相対的にマクロ動向の影響を受けにくく、独自の技術を活かし中長期的に持続的な成長が可能であると判断したため、個別企業の成長性に注目した投資を継続しました。
- ・企業への取材を基にした業績見通しや株価水準を勘案し、銘柄の入れ替えを行いました。
- ・また、企業ごとの業績動向を踏まえつつ、株価の動きに対応した個別銘柄の組入比率調整を適宜行いました。
- ・収益拡大余地が限定的と判断した「BJ'S WHOLESALE CLUB HOLDINGS」や「PLANET FITNESS INC - CL A」などの売却を行う一方で、販売者と顧客をつなげる食品配達アプリケーションを活用してレストラン食品配達サービスを行う「DOORDASH INC - A」や、様々なコミュニティをベースにソーシャルネットワーク・プラットフォームを提供する「REDDIT INC-CL A」などのより成長性が高いと判断した銘柄を新規に組み入れました。

○今後の運用方針

- ・市況のさらなる押し上げの要因となるであろう金融政策の緩和方向への転換には、経済指標などにてインフレの低下傾向が、継続的かつ明確に確認される必要があると考えられます。また景気動向につきましても、高水準の政策金利が、遅行して景気を冷やすことによる景気後退リスクも完全に払拭されたわけではありません。景気と企業業績が比較的堅調に推移していることから、下値は限定的であるものの、上値もまた重いと考えます。
- ・当ファンドは、株式公開（IPO）から概ね5年以内の中型以上の米国株式への投資を基本とし、新技術やビジネスモデルなどに着目し、企業収益の成長性が見込まれる銘柄を選定します。ソフトウェアや小売、バイオの分野において優れた企業が多いため特に注目し、銘柄選定に努める方針です。金融政策や景気動向についての不透明感は完全には払拭されておりませんが、投資対象銘柄の中長期的な成長余地は大きいと判断します。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2023年11月16日～2024年5月15日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 19 (19)	% 0.095 (0.095)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	0 (0)	0.000 (0.000)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	1 (1)	0.005 (0.005)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
合 計	20	0.100	
期中の平均基準価額は、19,697円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2023年11月16日～2024年5月15日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 15,087	千アメリカドル 61,691	百株 21,177	千アメリカドル 91,824

(注) 金額は受渡代金。

○株式売買比率

(2023年11月16日～2024年5月15日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	23,089,065千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	30,275,341千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.76

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2023年11月16日～2024年5月15日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	%	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$	%
為替直物取引	百万円 —	百万円 —	% —	百万円 4,123	百万円 1,863	% 45.2

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2024年5月15日現在)

外国株式

銘柄	株数	当期		期末		業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円		
ZSCALER INC	602	602	10,653	1,667,577		ソフトウェア・サービス
SITEONE LANDSCAPE SUPPLY INC	251	—	—	—		資本財
PLANET FITNESS INC - CL A	565	—	—	—		消費者サービス
TRADE DESK INC/THE -CLASS A	504	—	—	—		メディア・娯楽
MONGODB INC	145	14	502	78,731		ソフトウェア・サービス
UBER TECHNOLOGIES INC	2,839	1,953	12,756	1,996,852		運輸
ALLOGENE THERAPEUTICS INC	1,389	1,389	411	64,356		医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CORTEVA INC	1,137	282	1,622	254,034		素材
CROWDSTRIKE HOLDINGS INC - A	753	431	14,203	2,223,290		ソフトウェア・サービス
DATADOG INC - CLASS A	381	381	4,448	696,272		ソフトウェア・サービス
LYFT INC-A	3,294	—	—	—		運輸
PINTEREST INC- CLASS A	2,492	1,458	6,126	958,983		メディア・娯楽
CHEWY INC - CLASS A	916	—	—	—		一般消費財・サービス流通・小売り
LEVI STRAUSS & CO- CLASS A	1,058	—	—	—		耐久消費財・アパレル
FLOOR & DECOR HOLDINGS INC-A	160	—	—	—		一般消費財・サービス流通・小売り
BJ'S WHOLESALE CLUB HOLDINGS	650	—	—	—		生活必需品流通・小売り
MODERNA INC	262	112	1,437	224,962		医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CLOUDFLARE INC - CLASS A	1,297	968	7,100	1,111,406		ソフトウェア・サービス
BILL HOLDINGS INC	463	—	—	—		ソフトウェア・サービス
MATCH GROUP INC	279	—	—	—		メディア・娯楽
SHIFT4 PAYMENTS INC-CLASS A	1,169	1,169	7,598	1,189,393		金融サービス
VERTIV HOLDINGS CO-A	1,506	1,018	10,050	1,573,238		資本財
SNOWFLAKE INC-CLASS A	113	437	7,033	1,100,956		ソフトウェア・サービス
ASANA INC - CL A	1,264	—	—	—		ソフトウェア・サービス
BIGCOMMERCE HOLDINGS-SER 1	2,736	—	—	—		ソフトウェア・サービス
FIVERR INTERNATIONAL LTD	614	—	—	—		商業・専門サービス
JFROG LTD	1,367	1,367	4,552	712,541		ソフトウェア・サービス
UNITY SOFTWARE INC	361	361	831	130,136		ソフトウェア・サービス
VONTIER CORP	105	496	1,996	312,485		テクノロジー・ハードウェアおよび機器
PALANTIR TECHNOLOGIES INC-A	2,020	2,713	5,816	910,483		ソフトウェア・サービス
GROCERY OUTLET HOLDING CORP	1,115	—	—	—		生活必需品流通・小売り
DOORDASH INC - A	—	743	8,520	1,333,748		消費者サービス
AIRBNB INC-CLASS A	672	331	4,855	760,073		消費者サービス
AFFIRM HOLDINGS INC	584	584	1,952	305,686		金融サービス
SHOCKWAVE MEDICAL INC	159	—	—	—		ヘルスケア機器・サービス
ALLEGRO MICROSYSTEMS INC	555	555	1,583	247,938		半導体・半導体製造装置
MONDAY.COM LTD	331	378	6,874	1,076,035		ソフトウェア・サービス
LEGALZOOMCOM INC	1,704	—	—	—		商業・専門サービス
CONFLUENT INC-CLASS A	286	611	1,873	293,327		ソフトウェア・サービス
DUOLINGO	189	189	3,371	527,781		消費者サービス
SENTINELONE INC -CLASS A	1,024	3,122	6,740	1,055,101		ソフトウェア・サービス
FLYWIRE CORP-VOTING	450	813	1,367	214,049		金融サービス
APPLOVIN CORP-CLASS A	291	674	5,623	880,302		ソフトウェア・サービス
SOFI TECHNOLOGIES INC	—	859	641	100,441		金融サービス
CONSTELLATION ENERGY	—	132	2,874	449,893		公益事業
DIGITALOCEAN HOLDINGS INC	671	272	1,071	167,750		ソフトウェア・サービス

銘柄	株数	当 期 末				業 種 等
		株数	評 価 額		評 価 額	
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円		
GITLAB INC-CL A	1,060	1,060	5,753	900,623	ソフトウェア・サービス	
PAYCOR HCM INC	348	—	—	—	商業・専門サービス	
SAMSARA INC-CL A	361	2,064	8,163	1,277,773	ソフトウェア・サービス	
PROCORE TECHNOLOGIES INC	151	151	1,025	160,559	ソフトウェア・サービス	
MOBILEYE GLOBAL INC-A	478	478	1,372	214,886	自動車・自動車部品	
NEXTRACKER INC-CL A	—	175	752	117,816	資本財	
ON HOLDING AG-CLASS A	619	619	2,246	351,718	耐久消費財・アパレル	
DOUBLEVERIFY HOLDINGS INC	—	310	585	91,613	ソフトウェア・サービス	
CREDO TECHNOLOGY GROUP HOLDI	—	1,958	3,493	546,770	半導体・半導体製造装置	
MAPLEBEAR INC	—	1,733	5,944	930,444	生活必需品流通・小売り	
KLAVIYO INC-A	291	667	1,563	244,726	ソフトウェア・サービス	
INFORMATICA INC - CLASS A	—	1,465	4,342	679,693	ソフトウェア・サービス	
REDDIT INC-CL A	—	518	3,229	505,468	メディア・娯楽	
ASTERA LABS INC	—	330	2,386	373,568	半導体・半導体製造装置	
合 計	株数・金額	42,033	35,943	185,354	29,013,496	
	銘柄数<比率>	50	43	—	<94.8%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

○投資信託財産の構成

(2024年5月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 29,013,496	% 92.7
コール・ローン等、その他	2,290,108	7.3
投資信託財産総額	31,303,604	100.0

(注) 期末における外貨建純資産 (30,396,256千円) の投資信託財産総額 (31,303,604千円) に対する比率は97.1%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=156.53円	
------------------	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年5月15日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	31,460,087,305
コール・ローン等	1,419,871,717
株式(評価額)	29,013,496,638
未収入金	1,026,718,547
未収利息	403
(B) 負債	869,163,822
未払金	829,083,822
未払解約金	40,080,000
(C) 純資産総額(A-B)	30,590,923,483
元本	14,753,912,398
次期繰越損益金	15,837,011,085
(D) 受益権総口数	14,753,912,398口
1万口当たり基準価額(C/D)	20,734円

<注記事項>

- ①期首元本額 16,754,652,576円
 期中追加設定元本額 788,963,493円
 期中一部解約元本額 2,789,703,671円
 また、1口当たり純資産額は、期末2.0734円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

米国 IPO ニューステージ・ファンド<為替ヘッジなし> (資産成長型)	8,441,773,476円
米国 IPO ニューステージ・ファンド<為替ヘッジあり> (資産成長型)	2,757,845,896円
米国 IPO ニューステージ・ファンド<為替ヘッジなし> (年2回決算型)	2,653,352,918円
米国 IPO ニューステージ・ファンド<為替ヘッジあり> (年2回決算型)	900,940,108円
合計	14,753,912,398円

○損益の状況 (2023年11月16日～2024年5月15日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	35,197,750
受取配当金	7,542,328
受取利息	27,670,463
支払利息	△ 15,041
(B) 有価証券売買損益	6,069,385,667
売買益	7,629,048,959
売買損	△ 1,559,663,292
(C) 保管費用等	△ 1,620,998
(D) 当期損益金(A+B+C)	6,102,962,419
(E) 前期繰越損益金	11,778,438,488
(F) 追加信託差損益金	695,316,507
(G) 解約差損益金	△ 2,739,706,329
(H) 計(D+E+F+G)	15,837,011,085
次期繰越損益金(H)	15,837,011,085

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 (注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。